

情報かわら版 報告・お知らせコーナー

三本木

シルバーかんたんクッキング

ひとり暮らし高齢者の方を対象に料理教室を開催します。

- 1.日 時：平成22年2月25日（木）午前10時～
- 2.場 所：三本木保健福祉センター 栄養指導室
- 3.対 象：三本木地域在住の65歳以上のひとり暮らしの高齢者【定員25名】
- 4.持参するもの：エプロン、三角巾
- 5.参加費：無 料
- 6.お申込み：平成22年2月18日（木）まで

お問い合わせ 三本木支所 | 三本木字大豆坂24-3 ☎52-2929

ひまわり会「ひなまつり会」

- ◆日 時：平成22年2月18日（木）午前10時～
- ◆場 所：三本木保健福祉センター 栄養指導室
- ◆内 容：給食センター「ひまわりキッチン」施設見学 調理実習・会食と交流



敬風園

手作りの鏡餅

12月も押し迫った25日に今年1年の感謝と来年の希望を込めて「鏡餅」を作りました。

6升の餅米を6回に分けて蒸し、餅つきをしました。つきあげた餅を鏡餅の下の餅と上に載せる餅を手で切り形を整えます。

何せ、全く初めての体験ですが、大先輩の利用者様からアドバイスを頂きながら作りました。

大きさも形もいろいろですが、「まあっ、こんなもんだべな」と言っていただきました。

出来上がった鏡餅は良く乾かして、各棟ケアステーションのカウンターやリハビリ訓練室、医務室、厨房、正面玄関前に飾らせていただきました。

こじんまりとした可愛い鏡餅です。上出来・上出来

敬風園これからの行事

- ・2月3日(水)…節分
- ・3月3日(水)…おひなまつり
- ・4月24日(土)…桜まつり
- ・4月10日(土)～12日(月)は、互市見物に行きます。

お問い合わせ 特別養護老人ホーム 敬風園 | 鹿島台平渡字上敷19-7 ☎56-9400

書 初 め

今年最初の書道クラブです。この日(1月5日(火))が楽しみと皆さん、口を揃えて話されています。

震える右手を左手で支えて書く方、リュウマチの体でやっと筆を持って書く方、みなさんが真剣な表情で「初春」「かるた会」と清書されました。「そろそろいいですね？」との先生の言葉に、「もう1枚、書くから」や無言で半紙を要求されたりと、時間の経つのを忘れたようでした。

出来上がった作品は園内に掲示し、訪れる方々に見ていただきます。来園される皆さんから「うまいっちゃねえ」「よく書くもんだっちゃね」と足を止めて見入って話されておりました。励みになります。



古 川

平成21年度 世代間交流事業 『新春ふれあい書初め大会』

近年、IT関係の普及が目覚ましい中、次世代へ古来の書を通して伝統を楽しんでいただき、世代間の交流を目的に、地域福祉事業の一環として、世代間交流事業「ふれあい書初め大会」が1月7日(木)に行われました。

講師に老人福祉センター機能回復訓練室の作業療法(書道)の指導にご協力頂いている、高橋ちづ(芳琴)先生をお迎えし、小学生と祖父母、父母38名の参加により、畳1畳程の紙に、「心」「光」「愛」などそれぞれが思う言葉を書き上げました。参加者からは、「年の初めに心を落ち着かせ、家族同士で協力しながら1枚の作品を、大筆を使って仕上げる喜びを感じた」という声が寄せられました。短い時間ではありましたが、会場には墨汁の香りがただよう中、世代を超えた交流を楽しんで頂きました。



ひだまり作業所が移転します

現在、大崎市古川三日町にある「古川精神障害者通所作業所ひだまり」が施設の老朽化により移転することになりました。昨年12月3日に安全祈願祭を行い、平成22年3月半ばの竣工及び移転を予定しております。



移転を機に、これまで以上に利用者の皆様が活動出来る作業所づくりに努めて参ります。

【移転先】 大崎市古川北町5丁目1-5 ふれあい広場内

お問い合わせ 古川支所 | 古川三日町2丁目5-1 ☎23-7400・☎23-4857

松 山

元旦おせち弁当配達

元旦に「食の自立支援サービス事業」を利用されているひとり暮らしの方を対象に、お正月おせち弁当を配達いたしました。

今年はあいにくの天候でしたが、みなさんにとって幸多き一年でありますよう祈念し、配達させていただきました。



お問い合わせ 松山支所 | 松山千石字広田11 ☎55-4546

配食サービスボランティア研修会を開催しました

昨年11月16日(月)、松山保健福祉センターにおいて、配食サービス提供におけるスキルアップと交流を目的に、登米市社会福祉協議会 配食サービスボランティアの皆さんをお迎えし、研修会を開催しました。

調理における必要な知識と技術、衛生管理、高齢者が可能な限りいきいきと自立して生活し続けるためにはどのような食の支援が必要なのかという検討を中心に進めました。



参加した多くの皆さんは自らの活動を振り返り、今後の配食サービスを考える上で有意義な研修会になったのではないかと思います。